

文化学園大学学則

第1章 総 則

(目的)

第1条 文化学園大学（以下「本学」という。）は「新しい美と文化の創造」を建学の精神とし、学校教育法の定めるところにより、広く知識を授け深く専門の学芸を教授研究するとともに、社会に貢献し得る知的・道徳的及び応用的能力を持った有能な人材を育成することを目的とする。

(学部)

第2条 本学に服装学部、造形学部、国際文化学部を置く。

学部、学科及び学生の定員は、次のとおりとする。

学 部	学 科	入学定員	第3年次 編入学定員	収容定員
服 装 学 部	ファッションクリエイション学科	300名	20名	1,240名
	ファッション社会学科	140名	10名	580名
造 形 学 部	デザイン・造形学科	120名		480名
	建築・インテリア学科	120名		480名
国際文化学部	国際文化・観光学科	50名		200名
	国際ファッション文化学科	120名		480名
(現代文化学部)	応用健康心理学科	0名		0名

(学部・学科の人材養成目的)

第3条 服装学部は、服装学全般にわたる総合的かつ体系的な理論と高度な技術の教育と研究を推進するとともに、広く社会や産業界に有為な人材を育成することを目的とする。

(1) ファッションクリエイション学科は、服装学の基礎技術教育と造形・デザイン等の各分野の専門教育を通じて、広く社会やアパレルを中心とするファッション産業界において指導的役割を果たす専門的知識と技術を備えた人材を育成する。

(2) ファッション社会学科は、服装を総合的にとらえるために人文学、社会科学等の幅広い分野の教育研究を通じて、課題探求能力及び創造性に富む人材を育成する。

2 造形学部は、生活に関わるデザインや住環境の観点から「造形」をとらえ、生活の質の向上に貢献できる人材を育成することを目的とする。

(1) デザイン・造形学科は、デザインや造形に関わる感性豊かな教育研究を通じて、専門家並びに社会人として生活の質の向上に貢献できる人材を育成する。

(2) 建築・インテリア学科は、建築やインテリアに関わる快適で豊かな環境づくりへの教育研究を通じて、専門家並びに社会人として生活の質の向上に貢献できる人材を育成する。

3 国際文化学部は、人間や文化を多様な観点から捉える教育研究を通じて、国際社会の中で活躍できる人材を育成することを目的とする。

(1) 国際文化・観光学科は、異文化理解や観光に関する教育研究を通じて、実践的な語学力やコミ

コミュニケーション力を身につけ、国際社会やホスピタリティ産業で活躍できる人材を育成する。

(2) 国際ファッション文化学科は、ファッションに関する専門的知識と技術の教育研究を通じて、実践的な語学力を身につけ、国際舞台で活躍できる人材を育成する。

(3) 応用健康心理学科は、健康的な生活習慣をつくる要素と過程に関する理論や技術の教育研究を通じて、心と身体の健康の保持や増進に取り組むことのできる人材を育成する。

(修業年限)

第4条 本学の修業年限を4年とする。ただし、在籍年数は8年を超えることができない。

(大学院)

第5条 本学に大学院を置く。大学院に関する規程は別に定める。

(附属施設・研究所)

第6条 本学に附属図書館・附属博物館・附属研究所及び附属資料館を置く。附属図書館・附属博物館・附属研究所及び附属資料館に関する規程は別に定める。

第2章 学科及び履修方法

(授業科目)

第7条 本学各学部学科の授業科目、単位数は、別表1に定めるとおりとする。

(卒業・単位認定・成績評価・学位)

第8条

(1) 本学に4年以上在学し、次の単位を修得した者に対してその卒業を認める。

	服装学部	造形学部
総合教養科目・外国語科目	30単位以上	30単位以上
コラボレーション科目	2単位以上	2単位以上
キャリア形成教育科目	2単位	2単位
専門教育科目	78単位以上	80単位以上
自由選択科目	12単位以上	10単位以上
計	124単位以上	124単位以上

	国際文化学部		現代文化学部
	国際文化・観光学科	国際ファッション文化学科	応用健康心理学科
総合教養科目	16単位以上	14単位以上	22単位以上
キャリア形成教育科目	6単位以上	6単位以上	8単位以上
コラボレーション科目	2単位以上	2単位以上	2単位以上
外国語科目		10単位以上	12単位以上
専門教育科目	92単位以上	84単位以上	80単位以上
自由選択科目	8単位以上	8単位以上	
計	124単位以上	124単位以上	124単位以上

(2) 単位認定

履修科目の単位は原則として次の各号を充足した者について認定される。

ア 授業時数3分の2以上出席した者

イ 定期試験（レポート、論文、作品を含む。）において合格点に達した者

(3) 成績評価

成績評価は、原則として試験成績（レポート、論文、作品を含む）・平常成績・出席状況等を総合して決定し、その科目の総合点は次による。

80点以上をA又はS、70点以上80点未満をB、60点以上70点未満をC、60点未満をEとし、C以上を合格、Eを不合格とする。また、P（認定）を置き、入学前・編入学・転入等による修得単位、参加型授業、教育実習等の評価とする。

本学では評価の制度を厳格にし、学生の学習意欲を育てる意味で、A評価対象者の中で特段に優秀な学生にS評価を与えることができる。

なお、S評価はA評価対象者の中でも特段に成績優秀であり、出席や学習に対する意欲等において、他の学生の模範となる場合に与えるものとする。

(4) 卒業者には、本学学位規程の定めるところにより学士の学位を授与する。

学士（服装造形学）[ファッションクリエイション学科] 学士（国際文化学）[国際文化・観光学科]

学士（服装社会学）[ファッション社会学] 学士（国際文化学）[国際ファッション文化学科]

学士（生活造形学）[デザイン・造形学科] 学士（健康心理学）[応用健康心理学科]

学士（住環境学） [建築・インテリア学科]

(5) 単位履修に関する細則は別に定める。

(6) 卒業研究（卒業論文・卒業制作）に関する細則は別に定める。

(免許状・資格)

第9条 本学で取得できる免許状等の種類は次のとおりとする。

学部・学科	免許状等の種類	
服装学部 ファッションクリエイション学科	中学校教諭1種免許状（家庭） 高等学校教諭1種免許状（家庭）	学芸員 衣料管理士1級
ファッション社会学	中学校教諭1種免許状（家庭） 高等学校教諭1種免許状（家庭）	学芸員
造形学部 デザイン・造形学科	中学校教諭1種免許状（美術） 高等学校教諭1種免許状（美術）	学芸員
建築・インテリア学科		学芸員 一級建築士受験資格 二級建築士・木造建築士受験資格
国際文化学部 国際文化・観光学科		学芸員 図書館司書
国際ファッション文化学科		学芸員 図書館司書
現代文化学部 応用健康心理学科		学芸員 図書館司書 認定健康心理士 認定心理士 ピアヘルパー

(1) 教育職員免許状

教育職員免許状を取得するためには、前条単位の履修のほか教育職員免許法の規定するところにより、教職に関する専門科目の所要単位を選択履修しなければならない。専門科目履修の細則は別に定める。

(2) 学芸員の資格

学芸員の資格を取得するためには、前条単位の履修のほか博物館法の規定するところにより、博物館に関する専門科目の所要単位を選択履修しなければならない。

(3) 衣料管理士の資格

衣料管理士の資格を取得するためには、前条単位の履修のほか日本衣料管理協会の規定する所要単位を選択履修しなければならない。

(4) ア 二級建築士・木造建築士の受験資格

二級建築士・木造建築士の受験資格を取得するためには、前条単位の履修のほか国土交通省の規定する所要単位を選択履修しなければならない。

イ 一級建築士の受験資格

一級建築士の受験資格を取得するためには、前条単位の履修のほか国土交通省の規定する所要単位を選択履修しなければならない。

(5) 図書館司書の資格

図書館司書の資格を取得するためには、前条単位の履修のほか図書館法の規定するところにより、図書館に関する専門科目の所要単位を選択履修しなければならない。

(6) 認定健康心理士の資格

認定健康心理士の資格を取得するためには、前条単位の履修のほか日本健康心理学会の規定する所要単位を選択履修し、検定試験に合格しなければならない。

(7) 認定心理士の資格

認定心理士の資格を取得するためには、前条単位の履修のほか日本心理学会の規定する所要単位を選択履修し、検定試験に合格しなければならない。

(8) ピアヘルパーの資格

ピアヘルパーの資格を取得するためには、前条単位の履修のほか日本教育カウンセラー協会の規定する所要単位を履修し、検定試験に合格しなければならない。

(単位数の計算)

第10条 授業科目の単位は原則として次の基準により計算する。

講義	毎週1時間14週を1単位とする。授業1時間に対し、教室外における2時間の準備のための学習を必要とする。
演習	毎週1又は2時間14週を1単位とする。授業2時間に対し、教室外における1時間の準備のための学習を必要とする。
実験実習	毎週2又は3時間14週を1単位とする。学習はすべて実験実習室で行われるものとする。

第3章 入学・退学・休学・転学・編入学・除籍

(入学時期)

第11条 入学の時期は、毎学年の始めとする。ただし、学長が必要と認めた場合は、後期の始めとすることができる。

(入学資格)

第12条 本学の入学資格を次のとおりとする。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- (2) 特別支援学校の高等部または高等専門学校の3年次を修了した者
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者（12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了する。）
- (4) 外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した18歳以上の者（12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了する必要がある。）
- (5) 外国において、文部科学大臣が指定した11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了した者
- (6) 我が国において、外国の高等学校相当として文部科学大臣が指定した外国人学校を修了した（12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程を修了する必要がある。）
- (7) 高等学校と同等と文部科学大臣が認定した在外教育施設の課程を修了した者
- (8) 文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程を修了した者
- (9) 文部科学大臣の指定した者
- (10) 高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定試験を含む）に合格した者（なお、18歳に達していないときは、18歳に達した日の翌日から認定試験合格者となる。）
- (11) 本学において、個別の入試資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた18歳以上の者

(入学試験)

第13条 入学志願者には入学試験を行う。

第14条 入学志願者は指定期日までに別表2の(1)に定める入学検定料を添えて、募集要項に定める書類を提出しなければならない。

(休学・退学・再入学)

第15条 病気その他の事情により休学又は退学しようとする者は、所定の手続をとらなければならない。これに関する規程は別に定める。退学者で再入学を願い出る者については、正当な事由ありと認められた場合、退学許可後1カ年以内に限り無試験により原籍に編入することがある。

(転学・編入学)

第16条 他校から本学へ、本学から他校へ転学・編入学しようとする者は所定の手続をとらなければならない。これに関する規程は別に定める。

(除籍)

第17条 次の各号の一に該当する者は、教授会の議を経て除籍する。

- (1) 授業料、教育充実費、演習実習費（以下「学費」という。）を前期後期各納入指定日より6カ月以内に納入しなかった者（なお、高等教育の修学支援制度を利用している学生の期日は別に定める）
- (2) 休学期間を超えてなお修学できない者
- (3) 第4条の在籍年数を超えた者

2 前項第1号及び第2号により除籍された学生が再入学を願い出た場合は第15条の規定を準用する。

第4章 入学検定料・入学金・学費

(入学検定料・入学金・学費)

第18条 入学検定料、入学金は別表2の(1)に定めるとおりとする。

2 学費は、別表2の(2)に定めるとおりとする。

(学費等の返還)

第19条 既納の学費は、いかなる理由があっても返還しない。ただし、入学前の3月31日までに入学取消しをした場合の学費はこの限りではない。

2 校外における研修等のために別途徴収する科目履修のための費用を納入後にやむを得ず参加不能となった場合は、費用の全額又は一部を返金することがある。

第5章 職員組織

(職員)

第20条 本学に次の職員を置く。

- (1) 教員として、学長・教授・准教授・講師・助教・助手・研究員を置く。また、副学長を置くことができる。研究員は教授から助手の職制に準ずる。
- (2) 事務職員として、事務員・技術員・司書・学芸員、その他必要な職員を置く。

(職務)

第21条 学長は本学の校務を総理し所属の職員を統督する。

- 2 副学長は学長を補佐して学長に事故あるときはその所管事項を代行することができる。
- 3 学部長は学長・副学長を補佐して学部の校務を掌握する。
- 4 教授は特に優れた知識、能力及び実績を有する者で、学生の教授に当たるとともにその研究を指導し、又は研究に従事する。
- 5 准教授は優れた知識、能力及び実績を有する者で、学生の教授に当たるとともにその研究を指導し、又は研究に従事する。

- 6 講師は教授又は准教授の職に準ずる。
- 7 助教は知識及び能力を有する者で、学生の教授に当たるとともにその研究を指導し、又は研究に従事する。
- 8 助手は教育研究の円滑な実施に必要な業務を行う。
- 9 研究員は「研究」及び「教育活動における支援」を行う。
- 10 事務員は事務に従事する。
- 11 技術員は校舎施設の営繕及び機械器具等の修理保全に当たる。
- 12 司書は図書館に関する事務に従事する。
- 13 学芸員は博物館に関する業務に従事する。

第6章 教授会

(教授会)

第22条 本学に教授会を置く。

教授会に関する規程は別に定める。

第7章 研究生・科目等履修生・委託生及び公開講座

(研究生)

第23条 本学において特定事項に関する研究に従事することを希望する者があるときは、当該授業科目の担当教員及び当該学科において適当と認め、本学学生の授業に支障がない場合に限り、研究生として入学を許可することができる。

2 研究生の入学検定料、入学金、授業料を別表3のとおり定める。

(科目等履修生)

第24条 本学において所定の授業科目を履修し、単位を修得することを希望する者があるときは、当該授業科目の担当教員及び当該学科において適当と認め、本学学生の授業に支障がない場合に限り、科目等履修生として入学を許可することができる。

2 科目等履修生の入学検定料、入学金、履修費を別表4のとおり定める。

(委託生)

第25条 教育委員会、学校その他の公共機関又はこれに準ずる機関からの委託により、本学において授業及び研究を希望する者があるときは、担当教員及び関係学科において適当と認め、本学学生及び研究に支障のない限り、委託生として入学を許可することができる。

2 委託生の入学検定料、入学金、授業料を別表5のとおり定める。

第26条 研究生・科目等履修生・委託生及び公開講座に関しては別に規程を設ける。

第8章 学年・学期及び休業日

(学年・学期)

第27条 学年は4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

第28条 学年を前期・後期に分け、前期を4月1日から9月30日まで、後期を10月1日から翌年3月31日までとする。

2 年間の授業日数は定期試験等の日数を含め、35週を原則とする。

(休業日)

第29条 休業日を次のとおり定める。

(1) 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日

(2) 日曜日

(3) 学園創立記念日（6月23日）

(4) 春季休暇 3月13日から4月4日まで

(5) 夏季休暇 8月1日から9月10日まで

(6) 冬季休暇 12月23日から1月7日まで

2 学長は、必要がある場合は前項の休業日を臨時に変更することができ、また臨時の休業日を定めることができる。

第9章 賞 罰

(表彰)

第30条 学業の特に優秀な者又は表彰すべき善行のある者については表彰することがある。

(懲戒)

第31条 学生が不正や不当な行為を行った場合、教授会の議を経て学長がこれを懲戒する。懲戒に関する規程は、別に定める。

第10章 学生寮及び厚生保健

(学生寮・厚生保健)

第32条 学生寮及び厚生保健に関する規則は別に定める。

第11章 学則の施行

(学則の施行)

第33条 この学則の施行について必要な事項は、教授会の議を経て、学長がこれを定める。

第12章 定型約款

(定型約款)

第 34 条 この学則及び本学が定めるその他諸規則（以下、「本約款」という。）を、民法第 3 編第 2 章第 1 節第 5 款で定める定型約款とみなす。

2 本約款は、民法第 548 条の 4 の規定により、変更することがある。

3 前項の規定により本約款を変更する場合には、本約款を変更する旨及び変更後の本約款の内容並びにその効力発生時期を本学のホームページに記載し、インターネットによる公開の方法により周知する。

附 則

この学則は、昭和39年4月1日制定施行する。

附 則

この学則は、昭和40年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、昭和41年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、昭和42年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、昭和43年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、昭和46年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、昭和50年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、昭和51年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、昭和52年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、昭和53年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、昭和54年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、昭和55年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、昭和56年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、昭和57年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、昭和58年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、昭和59年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、昭和60年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、昭和61年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、昭和62年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、昭和63年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、平成元年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、平成2年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、平成3年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、平成3年12月1日改定施行する。

附 則

この学則は、平成4年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、平成5年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、平成6年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、平成7年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、平成8年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、平成9年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、平成10年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、平成11年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、平成12年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、平成13年4月1日改定施行する。

附 則

1 この学則は、平成14年4月1日改定施行する。

2 第6章の規定は、平成14年10月1日改定施行する。

附 則

この学則は、平成15年4月1日改定施行する。

附 則

- 1 この学則は、平成16年4月1日改定施行する。
- 2 この学則は、平成16年度の入学生から適用し、現に在学する学生については、なお、従前の学則とする。ただし、文学部から現代文化学部への学部名の変更及び、第8章については、現に在学する学生にも適用する。

附 則

- 1 この学則は、平成17年4月1日改定施行する。
- 2 第2章の規定は、平成17年10月1日改定施行する。

附 則

- 1 この学則は、平成18年4月1日改定施行する。
- 2 この学則は、平成18年度の入学生から適用し、現に在学する学生については、なお、従前の学則とする。ただし、第17条及び第34条については、現に在学する学生にも適用する。

附 則

- 1 この学則は、平成19年4月1日改定施行する。
- 2 この学則は、平成19年度の入学生から適用し、現に在学する学生については、なお、従前の学則とする。ただし、第20条、第21条及び第22条については、現に在学する学生にも適用する。

附 則

- 1 この学則は、平成20年4月1日改定施行する。
- 2 この学則は、平成20年度の入学生から適用し、現に在学する学生については、なお、従前の学則とする。ただし、第29条については、現に在学する学生にも適用する。

附 則

- 1 この学則は、平成21年4月1日改定施行する。
- 2 この学則は、平成21年度の入学生から適用し、現に在学する学生については、なお、従前の学則とする。

附 則

- 1 この学則は、平成22年4月1日改定施行する。
- 2 この学則は、平成22年度の入学生から適用し、現に在学する学生については、なお、従前の学則とする。

附 則

- 1 この学則は平成23年4月1日改定施行する。
- 2 この学則は平成23年度の入学生から適用し、現に在学する学生については、なお、従前の学則とする。ただし、校名変更については、現に在学する学生にも適用する。

附 則

- 1 この学則は平成24年4月1日改定施行する。
- 2 この学則は平成24年度の入学生から適用し、現に在学する学生については、なお、従前の学則とする。ただし、第17条及び第18条については、現に在学する学生にも適用する。

附 則

- 1 この学則は平成25年4月1日改定施行する。
- 2 この学則は平成25年度の入学生から適用し、現に在学する学生については、なお、従前の学則とする。

- 3 第2条の規定にかかわらず、平成25年度から平成28年度までの収容定員は次のとおりとする。

附 則

- 1 この学則は平成26年4月1日改定施行する。
- 2 この学則は平成26年度の入学生から適用し、現に在学する学生については、なお、従前の学則とする。
- 3 第2条の規定にかかわらず、平成26年度から平成29年度までの収容定員は次のとおりとする。

附 則

- 1 この学則は平成27年4月1日改定施行する。
- 2 この学則は平成27年度の入学生から適用し、現に在学する学生については、なお、従前の学則とする。
- 3 第2条の規定にかかわらず、平成27年度から平成29年度までの収容定員は次のとおりとする。

附 則

- 1 この学則は平成28年4月1日改定施行する。
- 2 この学則は平成28年度の入学生から適用し、現に在学する学生については、なお、従前の学則とする。
- 3 第2条の規定にかかわらず、平成28年度から平成31年度までの収容定員は次のとおりとする。

附 則

- 1 この学則は平成29年4月1日改定施行する。
- 2 この学則は平成29年度の入学生から適用し、現に在学する学生については、なお、従前の学則とする。
- 3 第2条の規定にかかわらず、平成29年度から平成32年度までの収容定員は次のとおりとする。

附 則

- 1 この学則は、平成29年10月1日改定施行する。ただし、第20条については平成29年7月1日より適用する。
- 2 この学則は、平成29年度の入学生から適用し、現に在学する学生については、なお、従前の学則とする。ただし、第20条については、現に在学する学生にも適用する。

附 則

- 1 この学則は平成30年4月1日改定施行する。
- 2 この学則は平成30年度の入学生から適用し、現に在学する学生については、なお、従前の学則とする。ただし、第8条、第34条については、現に在学する学生にも適用する。
- 3 第2条の規定にかかわらず、平成30年度から平成33年度までの収容定員は次のとおりとする。

附 則

- 1 この学則は平成31年4月1日改定施行する。
- 2 この学則は平成31年度の入学生から適用し、現に在学する学生については、なお、従前の学則とする。
- 3 現代文化学部応用健康心理学科は学生募集を停止したため、第2条の規定にかかわらず、平成31年度から平成34年度までの収容定員は次のとおりとする。

附 則

- 1 この学則は2020年4月1日改定施行する。

- 2 この学則は 2020 年度の入学生から適用し、現に在学する学生については、なお、従前の学則とする。ただし、第 9 条、第 10 条、第 17 条及び第 28 条については、現に在学する学生に適用する。
- 3 現代文化学部応用健康心理学科は学生募集を停止したため、第 2 条の規定にかかわらず、2020 年度から 2023 年度までの収容定員は次のとおりとする。

学 部	学 科	収 容 定 員			
		2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
服装学部	ファッションクリエイション学科	1,300 人	1,240 人	1,240 人	1,240 人
	ファッション社会学科	580 人	580 人	580 人	580 人
造形学部	デザイン・造形学科	480 人	480 人	480 人	480 人
	建築・インテリア学科	480 人	480 人	480 人	480 人
現代文化学部	国際文化・観光学科	110 人	80 人	50 人	0 人
	国際ファッション文化学科	360 人	240 人	120 人	0 人
	応用健康心理学科	60 人	30 人	0 人	0 人
国際文化学部	国際文化・観光学科	50 人	100 人	150 人	200 人
	国際ファッション文化学科	120 人	240 人	360 人	480 人

表 1

服装学部

ファッションクリエイション学科

ファッション社会学科

授業科目	単位数	授業科目	単位数
[服装学部]		心理学	2
総合教養科目		臨床心理学	2
A (人間と文化)		生理学	2
スタディスキルズ (ファッションクリエイション学科のみ)	1	現代社会と疾病	2
日本文学	2	心とからだのサイエンス	2
史学	2	健康と環境のサイエンス	2
音楽A	2		
音楽B	2	外国語科目	
日中関係論	2	英語プラクティス I	2
日本文化論	2	英語コミュニケーション I	※2
日本事情	2	基礎フランス語 I	2
日本の文化	4	フランス語コミュニケーション I	2
美術	2	基礎中国語 I	2
哲学	2	中国語コミュニケーション	2
西洋文学	2	日本語総合演習 (基礎) A	2
文章作法	2	日本語総合演習 (基礎) B	2
B (人間と社会)		英語プラクティス II	2
社会学	2	英語コミュニケーション II	2
地域社会論	2	TOEIC 入門 A	1
国際理解論	2	TOEIC 入門 B	1
異文化理解とコミュニケーション	2	ビジネス英語 A	1
現代人の社会心理学	2	ビジネス英語 B	1
環境論	2	留学をめざす英語 A	1
食文化と調理	2	留学をめざす英語 B	1
現場から見たマスメディア	2	基礎フランス語 II	2
法学	2	フランス語コミュニケーション II	2
日本国憲法	※2	フランス語入門	2
TV ジャーナリズム論	2	基礎中国語 II	2
アメリカを知る	2	中国語入門	2
経済学	2	日本語総合演習 (応用) A	1
文化人類学	2	日本語総合演習 (応用) B	1
アジア地域文化論	2	日本語能力試験対策 A	1
C (人間と自然)		日本語能力試験対策 B	1
物理学	2	スキルアップ英語	2
感性学	2	プラクティカル英語	2
マルチメディア概論	2	TOEIC A	1
コンピュータ概論	※2	TOEIC B	1
健康・スポーツ論	2	応用フランス語	2
スポーツ演習	※2	スキルアップ中国語一検定対応一	2
数学	2	日本語論文演習	1
食物学	※2		
食品・栄養学	※2		

授業科目	単位数	授業科目	単位数
キャリア形成教育科目		ファッション造形学実習BⅡ	2
キャリアデザイン(導入編)	1	ドレーピングⅠ	2
キャリアデザイン(展開編)	1	ドレーピングⅡ	1
キャリアデザイン(実践編)	2	コンピュータグラフィックⅡ	1
クリエイティブキャリア論A	2	テキスタイルデザインⅠ	◎2
クリエイティブキャリア論B	2	材料学Ⅱ	◎2
		材料学実験B	◎1
		色彩計画	2
ファッションクリエイション学科専門教育科目		ファッションクラフトⅠ	1
服装学概論	※2	ニットベーシック	2
材料学Ⅰ	◎2	ファッション造形学実習AⅢ	2
テキスタイルデザイン論	2	消費生活論	◎2
ファッションデザイン論	◎2	被服管理学実験	◎1
ファッション画Ⅰ	◎1	和裁Ⅰ	※2
色彩学	◎2	情報処理	※2
ファッション造形学Ⅰ	※◎2	アパレル生理衛生実験	◎1
ファッション造形学実習AⅠ	※2	ファッション画Ⅲ	1
アパレル縫製実習Ⅰ	◎1	アパレル運動機能論	2
立体図形と平面設計	2	テキスタイルデザインⅡ	2
コンピュータスキルズ	1	ファッションクラフトⅢ	2
服装社会学	2	コレクションワークⅠ	1
被服管理学	※◎2	コレクションワークⅡ	1
アパレル生理衛生論	◎2	ブランド企画演習Ⅰ	2
服装史	2	ブランド企画演習Ⅱ	1
ファッション造形学実習AⅡ	2	パターンメイキング論Ⅰ	2
ファッションクリエイション演習ⅠA	1	パターンメイキング論Ⅱ	2
ファッションクリエイション演習ⅠB	1	パターンメイキング演習	2
ファッションプレゼンテーション企画製作	2	プロダクトパターンⅠ	2
ファッションクリエイション演習ⅡA	1	プロダクトパターンⅡ	2
ファッションクリエイション演習ⅡB	1	ニットCADⅠ	2
ファッションプレゼンテーション	1	ニットCADⅡ	2
卒業研究	6	クチュール演習Ⅰ	2
ファッション造形学実習BⅠ	◎3	クチュール演習Ⅱ	1
ファッション画Ⅱ	1	ファッション造形学実習BⅢ	2
材料学実験A	◎1	ファッション造形学実習AⅣ	2
アパレル縫製実習Ⅱ	1	ファンデーション・ガーメント製作	2
コンピュータグラフィックⅠ	◎1	染色加工学	◎2
デザイン発想Ⅰ	1	材料学実験C	◎1
デザイン発想Ⅱ	1	ファッションキャラクターデザイン	2
MD論	2	ファッションイラストレーション	2
クチュール論	2	ファッションクラフトⅡ	2
ファッション造形学Ⅱ	2	ファッションアクセサリ	2
		近・現代デザイン史	2

授業科目	単位数	授業科目	単位数
ディスプレイ演習	2	アパレル生産演習	※2
ファッショングラフィック	1	アパレル設計演習	※2
機能的衣服と人体	◎2	ファッション画Ⅰ	1
アパレル商品企画論	◎2	ファッション画Ⅱ	1
マーケティング論	◎2	日本服装史	2
ファッションビジネス論	◎2	西洋服装史	2
消費科学	◎2	被服科学	※2
テキスタイルアドバイザー実習	◎1	服装デザイン	2
和裁Ⅱ	2	色彩学	2
繊維加工学	◎2	服装社会学	※2
機能材料学	◎2	流行論	2
クリエイティブデザインⅠ	1	マーケティング論	2
クリエイティブデザインⅡ	1	企業研究	2
コンテストドローイング	2	ICT応用実習	1
衣服の快適性と機能性	2	アパレル設計・生産実習Ⅰ	※2
和装文化演習Ⅰ	1	アパレル設計・生産実習Ⅱ	※2
和装文化演習Ⅱ	1	アクセサリークラフト	1
Creator's Fashion English	2	コミュニケーション論	2
VMD演習	2	Fashion English	2
舞台衣装・フォーマルウェア	2	ファッションビジネス論	2
アドバンストデザイン	2	都市文化とファッション	2
歴史服の複製	2	服装心理学	2
特殊素材（皮革）	2	現代ファッション論	2
住居学（製図を含む）	※2	アパレル商品企画論	2
保育学	※2	日本民俗服飾	2
家庭経営学(家庭経済を含む)	※2	消費者行動論	2
家族関係学	※2	広告論	2
食品・栄養学実験	※2	流通論	2
調理学・調理実習	※4	メンズファッション論	2
家庭電気・機械	※1	ファッションテキスタイル	2
		和裁	※2
		情報処理演習	※2
		データサイエンスⅠ	2
		データサイエンスⅡ	2
ファッション社会学科専門教育科目		グローバルファッションマネジメント	2
ファッション社会学基礎演習ⅠA	1	プロジェクト企画方法	2
ファッション社会学基礎演習ⅠB	1	ケーススタディ演習	1
ファッション社会学基礎演習ⅡA	1	循環社会論	2
ファッション社会学基礎演習ⅡB	1	ポップカルチャー論	2
ファッション社会学演習ⅠA	2	日本服装文化論	2
ファッション社会学演習ⅠB	2	ファッションメディア論	2
ファッション社会学演習Ⅱ	4	近代ファッション論	2
卒業研究	6	民族服飾	2
ICT基礎実習	1	染織文化史	2

授業科目	単位数	授業科目	単位数
グローバルマーケティング	2	教職に関する専門科目※	教職必修
Global Management	2	教師論	2
社会調査の基礎	2	教育心理学	2
デザインとマーケティング	2	教育制度(教育法規を含む)	2
ビジュアルマーチャンダイジング論	2	教育原論(教育課程を含む)	2
地域研究	2	生徒指導・教育相談	4
ファッション販売論	2	(進路指導及びカウンセリングに関する基礎的な知識を含む)	
Advanced English (TOEIC)	1	家庭科教育法Ⅰ	4
VMDの色彩理論	2	家庭科教育法Ⅱ	4
ブランドマネジメント論	2	家庭科教育演習	1
化粧文化史	2	道徳教育指導論	2
リサーチ論	2	特別活動の指導法	2
ビジュアルマーチャンダイジング演習	1	(総合的な学習の時間の指導法含む)	
グローバルファッションマネジメント実習(企業研修)	4	教育方法(情報機器及び教材の活用を含む)	2
社会調査演習	2	特別支援教育概論	2
社会研究	2	教育実習	4(2)
ダイレクトマーケティング論	2	(高等学校教諭1種免許状のみ)	
起業論	2	教職演習	1
実物資料研究	2	教職実践演習(中・高)	2
ファッション統計学	2	博物館に関する専門科目	学芸員必修
Global Business Environment	2	博物館教育論	2
住居学(製図を含む)	※2	生涯学習概論	2
保育学	※2	博物館概論	2
家庭経営学(家庭経済を含む)	※2	博物館資料論	2
家族関係学	※2	博物館経営論	2
食品・栄養学実験	※2	博物館資料保存論	2
調理学・調理実習	※4	博物館展示論	2
家庭電気・機械	※1	博物館情報・メディア論	2
		博物館実習	3
		備考	
		※印は教職課程必修科目	
		◎印は衣料管理士(1級)課程必修科目	

造形学部

デザイン・造形学科

メディア映像クリエイションコース

グラフィック・プロダクトデザインコース

ジュエリー・メタルデザインコース

建築・インテリア学科

インテリアデザインコース

建築デザインコース

授業科目	単位数	授業科目	単位数
[造形学部]		C (人間と自然)	
総合教養科目		物理学	2
A (人間と文化)		感性学	2
日本文学	2	マルチメディア概論	2
史学	2	コンピュータ概論	※2
音楽A	2	健康・スポーツ論	2
音楽B	2	スポーツ演習	※2
日中関係論	2	数学	2
日本文化論	2	食物学	2
日本事情	2	食品・栄養学	2
日本の文化	4	心理学	2
美術	2	臨床心理学	2
哲学	2	生理学	2
西洋文学	2	現代社会と疾病	2
文章作法	2	心とからだのサイエンス	2
B (人間と社会)		健康と環境のサイエンス	2
社会学	2		
地域社会論	2	外国語科目	
国際理解論	2	英語プラクティス I	2
異文化理解とコミュニケーション	2	英語コミュニケーション I	※2
現代人の社会心理学	2	基礎フランス語 I	2
環境論	2	フランス語コミュニケーション I	2
食文化と調理	2	基礎中国語 I	2
現場から見たマスメディア	2	中国語コミュニケーション	2
法学	2	日本語総合演習 (基礎) A	2
日本国憲法	※2	日本語総合演習 (基礎) B	2
TV ジャーナリズム論	2	英語プラクティス II	2
アメリカを知る	2	英語コミュニケーション II	2
経済学	2	TOE I C 入門 A	1
文化人類学	2	TOE I C 入門 B	1
アジア地域文化論	2	ビジネス英語 A	1
		ビジネス英語 B	1

授業科目	単位数	授業科目	単位数
留学をめざす英語A	1	色彩計画	2
留学をめざす英語B	1	デッサン	※4
基礎フランス語Ⅱ	2	造形表現論	※2
フランス語コミュニケーションⅡ	2	芸術活動論	2
フランス語入門	2	造形と文化	2
基礎中国語Ⅱ	2	基礎デザインB	※2
中国語入門	2	プロジェクトゼミナールA	2
日本語総合演習(応用)A	1	立体基礎B	2
日本語総合演習(応用)B	1	コンピュータグラフィックス基礎演習	2
日本語能力試験対策A	1	デザイン考察論	2
日本語能力試験対策B	1	マンガ・アニメーション論	2
スキルアップ英語	2	コンピュータグラフィックス演習	※2
プラクティカル英語	2	基礎デザインC	2
TOEIC A	1	現代美術	2
TOEIC B	1	平面基礎B	※2
応用フランス語	2	立体基礎C	※2
スキルアップ中国語ー検定対応ー	2	テキスタイルワークA	※2
日本語論文演習	1	メディア映像クリエイション基礎実習	※2
		グラフィック・ポスターデザイン基礎実習	2
		ジュエリー・メタルデザイン基礎実習	※2
キャリア形成教育科目		東洋美術史	※2
キャリアデザイン(導入編)	1	工芸論	※2
キャリアデザイン(展開編)	1	アートワークA	※2
キャリアデザイン(実践編)	2	写実実習	2
クリエイティブキャリア論A	2	プリントデザイン実習	2
クリエイティブキャリア論B	2	サブカルチャー論	2
		プロジェクトゼミナールB	2
		平面基礎C	2
デザイン・造形学科専門教育科目		イラストレーション実習	1
デザイン概論	※2	メディア史	2
色彩学	※2	古美術論	2
基礎デザインA	※2	造形素材演習	1
平面基礎A	※2	マーケットの変化とデザインの役割	2
立体基礎A	※2	人体機能とデザイン	2
美術概論	※2	版画	2
造形と素材(ソフトマテリアル)	※2	デジタル表現演習	2
造形と素材(ハードマテリアル)	※2	プロジェクトゼミナールC	2

授業科目	単位数	授業科目	単位数
アートワーク B	2	建築・インテリア学科専門教育科目	
テキスタイルワーク B I	2	設計製図	◇2
テキスタイルワーク B II	2	空間表現技法 I	◇1
デジタルメディア応用演習	2	デザインスタジオ I	◇2
プロジェクトゼミナール D	2	デザイン演習 I	◇2
		インテリアと建築	◇2
		インテリア計画	◇2
デザイン・造形学科コース別専門教育科目		デザイン概論	2
・メディア映像クリエイションコース		色彩学	2
デジタルメディア制作演習	2	住居構造	◇2
写真・映像表現演習	4	感性表現 I	1
未来の新しいメディアのカタチ	2	色彩計画	2
エディトリアルデザイン	4	基礎造形 A	2
アニメクリエイション	4	住まいの設計	◇2
ネクストメディア演習	4	建築材料	◇2
ムービークリエイション演習	4	美術概論	2
メディア映像クリエイション A	4	CAD 演習 I	◇2
メディア映像クリエイション B	4	建築計画	◇2
メディア映像プロジェクト	4	建築・インテリア史 A (日本)	◇2
卒業研究	6	建築環境工学	◇2
・グラフィック・ポスターデザインコース		人間環境学 A (人間工学)	◇2
デザイン演習	2	デザインスタジオ II	◇2
デジタルデザイン演習	2	デザイン演習 II	◇2
グラフィック・ポスターデザイン I A	4	住文化論	◇2
グラフィック・ポスターデザイン I B	4	平面表現	2
グラフィック・ポスターデザイン II A	4	立体表現	2
グラフィック・ポスターデザイン II B	4	プロジェクトゼミナール A	2
卒業研究	6	基礎造形 B	2
・ジュエリー・メタルデザインコース		家族と住まい	◇2
ジュエリー・メタルデザイン演習	2	空間表現技法 II	◇2
ジュエリーデザイン表現演習 I	2	建築・インテリア史 B (西洋)	◇2
ジュエリー・メタルデザイン I A	4	商環境デザイン論	◇2
ジュエリー・メタルデザイン I B	4	構造力学 I	◇2
ジュエリー・メタルデザイン II A	4	コンピュータグラフィックス演習	2
ジュエリー・メタルデザイン II B	4	プロジェクトゼミナール B	2
ジュエリーデザイン表現演習 II	2	感性表現 II	1
卒業研究	6		

授業科目	単位数	授業科目	単位数
まちと住まい	◇2	教職に関する専門科目※	教職必修
建築・インテリア史C（近代）	◇2	教師論	2
リフォーム計画	◇2	教育心理学	2
人間環境学B（環境心理）	◇2	教育制度（教育法規を含む）	2
構造力学Ⅱ	◇2	教育原論（教育課程を含む）	2
建築構造	◇2	生徒指導・教育相談	4
建築法規	◇2	（進路指導及びカンセリングに関する基礎的な知識を含む）	
建築施工	◇2	美術科教育法Ⅰ	4
プロジェクトゼミナールC	2	美術科教育法Ⅱ	4
CAD演習Ⅱ	◇2	道徳教育指導論	2
人間環境学C（環境行動）	◇2	特別活動の指導法	2
デザインネットワーク論	2	（総合的な学習の時間の指導法含む）	
デザインマネジメント論	2	教育方法（情報機器及び教材の活用を含む）	2
建築設備	◇2	特別支援教育概論	2
プロジェクトゼミナールD	2	教育実習（高等学校教諭1種免許状のみ）	4(2)
建築・インテリア学科コース別専門教育科目		教職演習	1
・インテリアデザインコース		教職実践演習（中・高）	2
インテリアデザインスタジオⅠ	2		
インテリアデザインスタジオⅡ	2	博物館に関する専門科目	学芸員必修
インテリアデザイン演習Ⅰ	2	博物館教育論	2
インテリアデザイン演習Ⅱ	2	生涯学習概論	2
インテリアデザイン演習Ⅲ	2	博物館概論	2
卒業研究	6	博物館資料論	2
・建築デザインコース		博物館経営論	2
建築デザインスタジオⅠ	2	博物館資料保存論	2
建築デザインスタジオⅡ	2	博物館展示論	2
建築デザイン演習Ⅰ	2	博物館情報・メディア論	2
建築デザイン演習Ⅱ	2	博物館実習	3
建築デザイン演習Ⅲ	2		
卒業研究	6		
		備 考	
		※印は教職課程指定選択科目	
		◇印は建築士指定選択科目	

国際文化学部
国際文化・観光学科

国際ファッション文化学科
スタイリスト・コーディネーターコース
プロデューサー・ジャーナリストコース
映画・舞台衣装デザイナーコース

応用健康心理学科

授業科目	単位数	授業科目	単位数
[現代文化学部]		自己分析演習	1
総合教養科目		キャリア基礎演習	1
日本語文章作成演習Ⅰ	1	キャリア総合演習	1
日本語文章作成演習Ⅱ	1		
美術	2		
心理学	◎2	国際文化・観光学科専門教育科目	
宗教学	2	英語リーディングA	2
政治学	2	英語リスニングA	2
史学	2	英語スピーキングA	2
文学	2	英語ライティングA	2
環境論	2	中国語Ⅰ	2
健康・スポーツ論	⊕2	TOEIC A	1
スポーツ演習	2	TOEIC B	1
社会学	2	TOEIC e-learning	1
日本のサブカルチャー	2	中国語Ⅱ	2
国際理解論	2	英語リーディングB	2
哲学	2	英語リスニングB	2
法学	2	英語スピーキングB	2
情報とコンピュータ	2	英語ライティングB	2
生理学	2	TOEIC C	1
世界遺産	2	TOEIC D	1
経済学	2	English Workshop A	1
		English Workshop B	1
キャリア形成教育科目		中国語Ⅲ	2
キャリアデザイン(導入編)	1	TOEIC E	1
キャリアデザイン(展開編)	1	日本語A	2
キャリアデザイン(実践編)	2	日本語B	2
企業研究A	2	日本語会話A	2
企業研究B	2	日本語C	2
企業研究C	2	日本語D	2
		日本語会話B	2
		日本語能力試験対策	2

授業科目	単位数	授業科目	単位数
日本語E	2	異文化コミュニケーション	2
スタディスキルズ	1	日本伝統文化	2
ホスピタリティの理論と実践	2	英米文化事情B	2
ビジネスマナーとコミュニケーション	2	メディア論	2
パソコン演習	2	現代国際政治論	2
国際文化・観光概論A(日本)	2	ビジネス検定	2
国際文化・観光概論B(南北アメリカ)	2	Business English	2
国際文化・観光概論C(アジア)	2	English for Tourism	2
国際文化・観光概論D(ヨーロッパ)	2	Current Issues	2
国際文化・観光概論E(オセアニア太平洋)	2	卒業研究	4
国際文化・観光概論F(アフリカ・中近東)	2	マーケティング総論	2
文化・観光総論	2	マネジメント総論	2
ホスピタリティ総論	2	文化・語学体験プログラム(海外)	2
国際文化・観光基礎研究セミナー	2	文化・語学体験プログラム(国内)	2
プロジェクトセミナー I	2	国内ホームステイプログラム	2
ツアー企画と旅行実務	2	国内旅行業務取扱管理者試験合格	3
エアラインサービス	2	総合旅行業務取扱管理者試験合格	5
エアラインビジネス	2		
ホテルサービス	2	*1 合格証明書を提出することにより 5 単 位を限度に認定する	
ホテルビジネス	2		
CRS実務I(基礎編)	2	実用英語技能検定 2 級	2
旅行業務取扱実務	4	実用英語技能検定準 1 級	4
言語と社会	2	実用英語技能検定 1 級	6
中国文化事情	2		
英米文化事情A	2	*2 合格証明書を提出することにより取得 した最上級の単位を認定する	
日本文化事情	2		
インターンシップ	2	TOEIC 500+	2
国際文化・観光応用研究セミナー	2	TOEIC 600+	3
プロジェクトセミナー II	2	TOEIC 700+	4
旅行業ビジネス	2	TOEIC 800+	5
レジャー論	2	TOEIC 900+	6
ブライダルサービス	2		
ブライダルビジネス	2	*3 TOEIC 取得スコアの証明書を提出すること により取得した最高スコアの単位を認定する	
フードアンドビバレッジ	2		
地上交通	2	中国語検定試験(中検) 3 級	1
CRS実務II(応用編)	2	中国語検定試験(中検) 2 級	2
エンターテイメント文化論	2	漢語水平考試(HSK) 4 級	1
		漢語水平考試(HSK) 5 級	2

授業科目	単位数	授業科目	単位数
*4 合格証明書を提出することにより取得した最上級の単位を認定する		ファッション造形学演習ⅡA	4
日本語能力試験 N1	2 *5	ファッション造形学演習ⅡB	4
*5 日本語能力試験 (JLPT) N1 合格者は合格証明書を提出することにより単位を認定する		デザイン文化論	2
国際ファッション文化学科外国語科目		カラーコーディネート論	2
英語A	2	ファッションショー企画制作A	2
英語B	2	ハンディクラフト	1
英語C	2	上級帽子	2
TOEFL	2	ヘアメイク	2
日本語A	2	アパレル消費科学	2
日本語B	2	ファッションデザイン画Ⅱ	2
中国語Ⅰ	2	コンピュータグラフィックス演習Ⅰ	2
フランス語Ⅰ	2	ファッションマネジメント	2
英語D	2	ファッション文化論	2
英語E	2	アパレルCADⅡ	1
日本語C	2	English Draping	1
日本語D	2	ヘアメイク文化論	2
中国語Ⅱ	2	ファッションパターン演習A	2
フランス語Ⅱ	2	ファッションショー企画制作B	4
国際ファッション文化学科専門教育科目		卒業研究演習	1
ファッション造形学演習ⅠA	4	国際交流イベント	2
ファッション造形学演習ⅠB	4	アートフラワー	2
現代ファッション概論	2	モードデッサンⅠ	2
アパレル商品概論	2	マーケティング論	2
テキスタイル	2	ブライダルプランニング	2
ファッションデザイン画ⅠA	1	映画・演劇史	2
ファッションデザイン画ⅠB	1	映画プロデュース	2
パソコン演習	2	エディトリアルワーク	1
西洋服装史	2	コンピュータグラフィックス演習Ⅱ	1
初級帽子	2	メンズファッション造形演習Ⅰ	2
ハンドニット	2	コーポレート・ブランド論	2
アパレルCADⅠ	1	ファッション販売論	2
Fashion English	2	Real World English A	2
ファッションビジネス概論	2	ファッションパターン演習B	2
日本服装史	2	イベントプロデュース	1
		特殊素材演習	2
		モードデッサンⅡ	2
		メンズファッション造形演習Ⅱ	2
		Real World English B	2

授業科目	単位数	授業科目	単位数
地域・社会交流イベントA	1	ファッション造形応用演習	2
地域・社会交流イベントB	1	ヴィジュアルプレゼンテーション	2
地域・社会交流イベントC	1	ファッションコーディネート論	2
地域・社会交流イベントD	1	スタイリング演習	1
実用英語技能検定 2 級	2	ファッションイベント演習 A	1
実用英語技能検定準 1 級	4	卒業研究	8
実用英語技能検定 1 級	6	・プロデューサー・ジャーナリストコース	
*6 合格証明書を提出することにより取得した最上級の単位を認定する		ジャーナリスト論	2
		ジャーナリスト演習	2
		ヴィジュアルデザイン演習	1
		写真技術	2
実用フランス語技能検定試験 3 級	1	イベントプランニング演習	2
実用フランス語技能検定試験準 2 級	2	ファッションイベント演習 B	1
DELF B 1	1	卒業研究	8
DELF B 2	2	・映画・舞台衣装デザイナーコース	
*7 合格証明書を提出することにより取得した最上級の単位を認定する		映画・舞台衣装デザイン演習	2
		コスチューム・ドローイング	1
		コスチューム制作演習	2
		ドレーピング	1
中国語検定試験 (中検) 3 級	1	特殊メイク	1
中国語検定試験 (中検) 2 級	2	映画・舞台衣装論	2
漢語水平考試 (HSK) 4 級	1	ファッションイベント演習 C	1
漢語水平考試 (HSK) 5 級	2	卒業研究	8
*8 合格証明書を提出することにより取得した最上級の単位を認定する		応用健康心理学科外国語科目	
		英語 A	2
		英語 B	2
		中国語 I	2
TOEIC 500+	2	フランス語 I	2
TOEIC 600+	3	日本語 A	2
TOEIC 700+	4	日本語 B	2
TOEIC 800+	5	英語 C	2
TOEIC 900+	6	英語 D	2
*9 TOEIC 取得スコアの証明書を提出することにより取得した最高スコアの単位を認定する		中国語 II	2
		フランス語 II	2
日本語能力試験 N1	2	日本語 C	2
*10 日本語能力試験 (JLPT) N1 合格者は合格証明書を提出することにより単位を認定する		日本語 D	2
国際ファッション文化学科コース別専門教育科目			
・スタイリスト・コーディネーターコース			
スタイリスト論	2		

授業科目	単位数	授業科目	単位数
応用健康心理学科専門教育科目		産業組織心理学	♣◇2
健康心理学概論	♣◇2	健康心理カウンセリング論	♣2
カウンセリング心理学概論	◇◎2	医学一般	♣2
ファッション心理学概論	2	コミュニティ健康心理学	2
健康スポーツ心理学概論	2	スクールカウンセリング論	2
健康教育概論	♣2	リハビリ・カバーメイク	2
生涯発達心理学	♣◇2	化粧心理学	2
健康とストレス	2	ファッション心理アセスメント	2
心理学基礎演習	2	ファッションセラピー	2
パソコン演習	2	ユニバーサルデザイン論	2
人格心理学	♣◇2	卒業研究	4
社会心理学	♣◇2	ボランティア実習	2
心理学研究法	♣◇2	心身医学	♣◇2
心理学概論	♣◇◎2	産業カウンセリング	2
ファッション心理学特講	2	実用フランス語技能検定試験 3 級	1
現代ファッション概論	2	実用フランス語技能検定試験準 2 級	2
臨床心理学	♣◇◎2	DELF B 1	1
心理療法各論	◇2	DELF B 2	2
カウンセリングスキル	♣2		
認知心理学	◇2	*11 合格証明書を提出することにより取得した最上級の単位を認定する	
生理心理学	♣◇2		
教育心理学	♣◇2	中国語検定試験（中検）3 級	1
心理学統計	♣◇2	中国語検定試験（中検）2 級	2
心理学基礎実験	◇2	漢語水平考試（HSK）4 級	1
健康心理学実習 I	♣2	漢語水平考試（HSK）5 級	2
健康と栄養	♣2		
健康とファッション	2	*12 合格証明書を提出することにより取得した最上級の単位を認定する	
公衆衛生学	♣2		
色彩造形心理学	◇2	実用英語技能検定(2 級)	2
健康スポーツ演習	1	実用英語技能検定(準 1 級)	4
アロマセラピーと健康	1	実用英語技能検定(1 級)	6
カラーコーディネート論	2		
心理学演習	2	*13 合格証明書を提出することにより取得した最上級の単位を認定する	
健康心理アセスメント	♣◇2		
健康心理学実習 II	♣2	TOEIC 500+	2
ヘルスプロモーション	♣2	TOEIC 600+	3
精神保健学	♣◇2	TOEIC 700+	4
環境心理学	◇2	TOEIC 800+	5
老年健康心理学	2	TOEIC 900+	6

授業科目	単位数	備 考
<p>*14 TOEIC 取得スコアの証明書を提出することにより取得した最高スコアの単位を認定する 日本語能力試験 N1</p> <p>*15 日本語能力試験（JLPT）N1 合格者は合格証明書を提出することにより単位を認定する</p>	2 *15	<p>◆印は認定健康心理士課程取得のための必修科目</p> <p>◇印は認定心理士課程取得のための必修科目</p> <p>◎印はピアヘルパー取得のための指定選択科目</p>
博物館に関する専門科目	学芸員必修	
博物館教育論	2	
生涯学習概論	2	
博物館概論	2	
博物館資料論	2	
博物館経営論	2	
博物館資料保存論	2	
博物館展示論	2	
博物館情報・メディア論	2	
博物館実習	3	
図書館に関する専門科目	司書必修	
図書館概論	2	
情報資源組織演習	2	
図書館サービス概論	2	
図書館情報資源概論	2	
生涯学習概論	2	
情報サービス論	2	
情報サービス演習	2	
図書館制度・経営論	2	
児童サービス論	2	
情報資源組織論	2	
図書館情報技術論	2	
図書館情報資源特論	1	} 2科目 以上 必修
図書館基礎特論	1	
図書・図書館史	1	
図書館施設論	1	
	1	

別表2

(1) 入学検定料・入学金

(単位：円)

		入学検定料	入学金
服装学部	ファッションクリエイション学科	35,000 大学入学共通テスト利用者 15,000	350,000
	ファッション社会学科		
造形学部	デザイン・造形学科		
	建築・インテリア学科		
国際文化学部	国際文化・観光学科	200,000	
	国際ファッション文化学科	350,000	

(2) 学費 (年間)

(単位：円)

		納期	授業料	教育充実費	演習実習費	健康診断料 ・賠償保険
服装学部	ファッション クリエイション学科	1年次	750,000	370,000	75,000	1,500
		2~4年次		300,000	65,000	
	ファッション 社会学科	1年次		370,000	75,000	
		2~4年次		300,000	60,000	
造形学部	デザイン ・造形学科	1年次		370,000	110,000	
		2~3年次		300,000	95,000	
		4年次		300,000	105,000	
	建築 ・インテリア学科	1年次		370,000	110,000	
		2~3年次	300,000	95,000		
		4年次	300,000	105,000		
国際文化学部 (現代文化学部)	国際文化 ・観光学科	1年次	730,000	370,000	45,000	
		2~4年次	750,000	300,000	25,000	
	国際ファッション 文化学科	1年次	750,000	370,000	75,000	
		2~4年次		300,000	65,000	
	応用健康心理学科	3~4年次	750,000	300,000	25,000	

別表 3

(1) 研究生 入学検定料・入学金 (単位：円)

入学検定料	入 学 金
18,000	76,000

(2) 研究生 授業料 (単位：円)

授業料(6ヵ月)	授業料(1ヵ年)
350,000	700,000

別表 4

(1) 科目等履修生 入学検定料・入学金 (単位：円)

入学検定料	入 学 金
18,000	76,000

(2) 科目等履修生 履修費 (単位：円)

講 義 科 目 (1 単位)	演習実習科目(1 単位)	
	履 修 料	演習実習料
30,000	30,000	20,000

別表 5

(1) 委託生 入学検定料・入学金 (単位：円)

入学検定料	入 学 金
18,000	76,000

(2) 委託生 授業料 (単位：円)

授業料(6ヵ月)	授業料(1ヵ年)
350,000	700,000